

赤十字かごしま **4**月号 **+**

Vol. 197

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字基本原則：人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

□発行所：日本赤十字社鹿児島県支部 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号 TEL099(252)0600 [平成27年4月発行]



(写真：平成26年度桜島火山爆発総合防災訓練の様子)

5月は赤十字社員増強運動月間です!!

日本赤十字社では、赤十字が誕生した5月を中心に「赤十字社員増強運動月間」として、赤十字運動に参加し支えていただく社員の募集と赤十字事業に必要な活動資金へのご協力を広く呼びかけています。

この資金をもとに、国内外で地震・台風などの自然災害、戦争や紛争で苦しむ人々に救援の手を差し伸べています。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

社員とは？

赤十字の活動に賛同し、毎年500円以上の社費(会費)を納めてくださる方々を、一般で言う「会員」と同様に、「社員」と呼んでいます。

みなさまから寄せられた活動資金は このように使われています。

災害救護活動

災害時に必要とされる救護を迅速に行うため、訓練、物資の整備、人材育成など、常に対応できる体制を整えています。また、災害時にはいち早く救護班などを派遣し、救護活動を行います。



緊急セット（携帯ラジオや懐中電灯等）を県内37カ所に備蓄

国際活動

災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、189の国や地域に広がる世界最大のネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組んでいます。



カンボジアでの救急法講習風景

救急法などの講習

身近な人を救うため、とっさの手当てや日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発を行っています。



子どもの事故防止や手当、病気への対応を学ぶ幼児安全法講習

赤十字ボランティア

地域に根差した活動を行う地域奉仕団や、特殊な技術や資格を生かした特殊奉仕団、大学生や社会人からなる青年奉仕団など幅広い世代の方々が、赤十字の活動を支えています。



アマチュア無線奉仕団による非常通信訓練

青少年赤十字

世界の平和と人道の実現のため、未来を担う青少年が実践活動を通して自ら「気づき、考え、実行」できる学びの機会を提供しています。



青少年赤十字海外派遣事業（ベトナム赤十字社を訪問）

看護師等の教育

赤十字精神に基づき国際人道法や災害看護を学び、豊かな人間性と看護に関する幅広い知識・能力を備えた人材を育成します。



日本赤十字九州国際看護大学での実習風景



県内の赤十字施設

特別養護老人ホーム錦江園

鹿児島市平川町にある錦江園は、昭和49年に日本赤十字社としては初の特別養護老人ホームとして開所しました。

また平成26年2月全面改築により、新園舎が完成し、現在は入居者を10人程度のグループに分け、顔なじみの関係と自宅に近い環境を作り、入居者の個性や生活リズムを尊重した暮らしをサポートするユニット型特養として運用しております。

また、季節に応じたイベントや各ユニットでの活動などにも力を入れています。

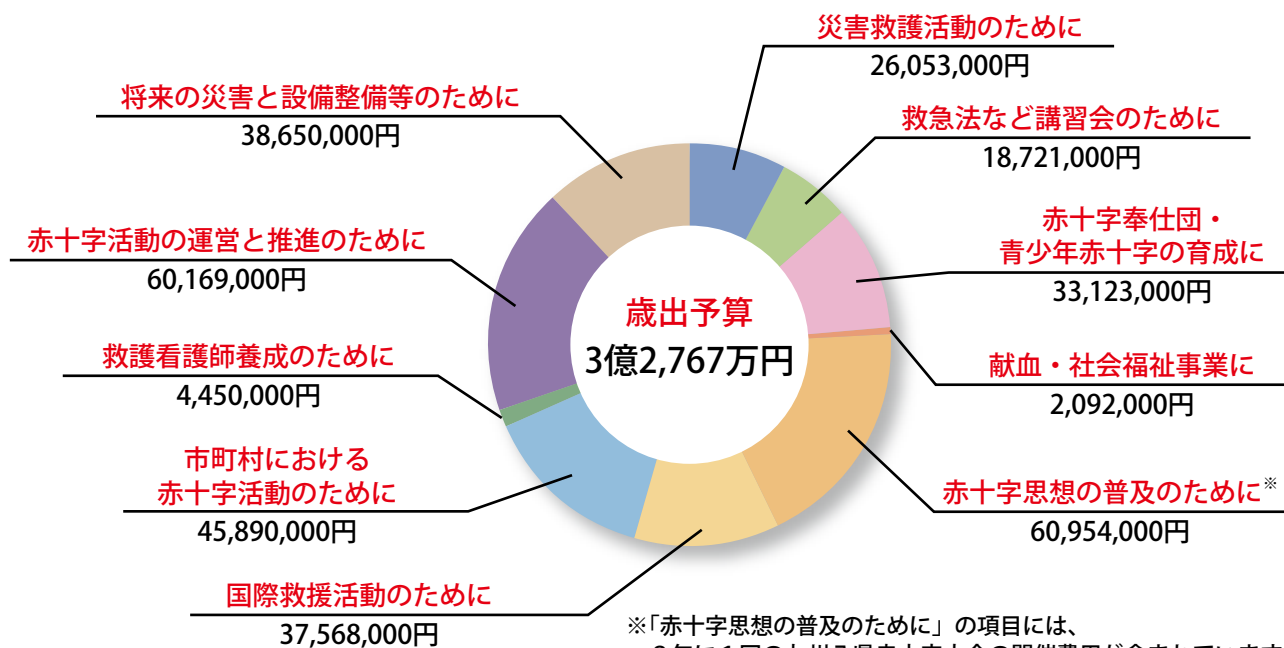
随時見学等も受け付けておりますので、お気軽にお問合せください！



鹿児島県支部
特別養護老人ホーム 錦江園

住所：〒891-0133 鹿児島市平川町2530-1
TEL：099-261-2789

平成27年度 一般会計予算報告



*「赤十字思想の普及のために」の項目には、8年に1回の九州八県赤十字大会の開催費用が含まれています。



県内の赤十字施設

鹿児島県赤十字血液センター



●献血プラザかもいけクロス(1F)

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号

Tel.099-257-3141 (代表)

受付時間		
全血献血	9:00～12:00	13:00～17:00
成分献血	9:00～11:30	13:00～16:30



●ホリスティックヘルスプラザかごしま(2F)

Tel.099-296-7175 (医務課直通)

詳細については、鹿児島県赤十字血液センター医務課へお電話いただくか、下記のホームページをご覧ください。

http://www.bc9.org/holistic_health_plaza_kagoshima/



●献血ルーム 天文館

〒892-0842 鹿児島市東千石町13-16天文館ビル2F

Tel.099-222-6511

受付時間		
全血献血	9:30～13:00	14:00～17:30
成分献血	9:30～12:00	14:00～17:00

平成27年2月14日、城山観光ホテルにて鹿児島県赤十字血液センター創立50周年記念式典が開催されました。

第一部は、50周年記念に併せて実施された作文コンクール表彰と、血液事業にご尽力いただいた団体・個人への表彰が行われました。

第二部は、俳優 榎木孝明さんにより、日本の良き伝統的精神文化が人類を救い得るとして、「日本の心と可能性」と題し、献血思想にもつながるお話を、ご自身の感性や経験をもとに熱く語っていただきました。

第三部では、次なる50年に向けて、シンポジストから、「血液センターが、健康利他の推進役として導いてほしい」や「再生医療を安全に確保するには、日赤の協力が不可欠である」との意見をいただきました。今後も健康利他の地域社会づくりの推進役、再生医療を含めた輸血医療の支援機能をもった地域センターを目指して精進してまいります。



会場後方から見守るけんけつ応援隊



ボランティア代表
けんけつ応援隊
桐原 恵美子さん



榎木孝明さんによる講演
「日本の心と可能性」



県内の赤十字施設

鹿児島赤十字病院

鹿児島赤十字病院は昨年、設立90周年を迎えました。当院は設立以来、赤十字の人道・博愛・奉仕の心もち、医療を通じて社会に貢献しています。大きな特徴として災害救護活動を使命としていることで、年に約10回程度の訓練に参加し有事の際に対応できる職員を育成しています。平成21年より鹿児島県DMAT指定病院にも指定されています。また、へき地医療拠点病院として三島村・十島村に医師を派遣・常駐しています。

リウマチ膠原病疾患、関節・脊椎外科に対する専門性の高い医療の提供をはじめ、脳神経疾患を中心とした救急医療も行っており、平成25年より循環器内科も設置し救急医療の充実をはかり体制を強化しています。また健康診断なども実施しており住民の健康づくりへの一助も担っています。さらに地域医療連携室では地域医療機関をはじめ行政や各機関等との連携体制を整えており、患者や家族への相談援助を専門に行う職員の配置や居宅介護支援事業所も設置しています。



住 所：〒891-0133 鹿児島市平川町2545

電 話：099-261-2111 FAX:099-261-0491

診 療 科：内科、リウマチ科、整形外科、脳神経外科、循環器内科
呼吸器内科、リハビリテーション科、麻酔科、放射線科
【全科予約制】

外 来：受付時間 8:00～11:30

診療時間 8:30～12:00

【脳神経外科のみ午後外来あり】

：受付時間 13:30～16:00

診療時間 14:00～17:00

休 診 日：土・日・祝祭日、振替休日、年末年始（12/29～1/3）、日赤創立記念日（5/1）

面会時間：14:00～19:00

救急に関してはこの限りではありません。



VOL.62

たばこの害について

内 科 柳 ヤナギ カズ カズ トシ トシ 和 寿

今回、たばこの害と禁煙の時期について診療中に考えていることを記載いたします。喫煙が、脳卒中、心筋梗塞、各種癌、肺気腫などの原因となることは有名ですが、情報交換、安息の手段として喫煙は必須とする考えもあるかと考えます。しかし、疾患背景は様々ですが、人生のある時期に必ず禁煙しなくてはならない時期がくるということを皆様ご存じでしょうか。診療の中で様々な年齢の喫煙患者様とお会いします。肺気腫のために在宅酸素が必須となってから禁煙する70～80代、脳卒中・心臓病を発症してから禁煙する50～60代、同年代と比較して息切れや体力不足を自覚してから禁煙する30～40代、症状がないうちに禁煙する20～30代。みなさまはどの時期に禁煙を決断されますでしょうか。



知って役立つ技術

乳幼児のための非常持ち出し品の例

災害時は、大人用の非常持ち出し品に加え、子ども用の日用品も準備しておく必要があります。下記の例を参考に持ち出し袋を作ってみましょう！



- ◎荷物はもちやすいようまとめ、玄関や車など取り出しやすいところに保管しておきましょう。
- ◎子どもを連れてたくさんの荷物は持てないこともあるので、持ち出し袋を作ったら持ってみることも大切です。

食事

粉ミルク

哺乳ビン、乳首、消毒剤
(プラスチックボトルがおすすめ)

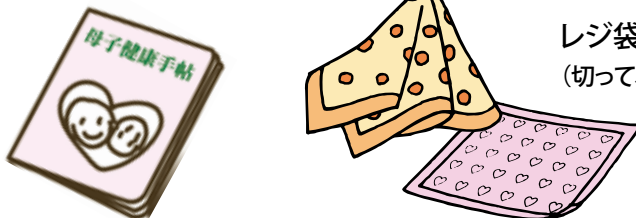
水 (赤ちゃん用または軟水)

子ども用食料
(常温保存できるもの)



保護者のために

母子手帳、保険証コピー、お薬手帳
生理用品、母乳パット、清浄綿



衣類など

紙オムツ、おしりふき

ウエットティッシュ

タオルやガーゼハンカチ

おんぶひも

お気に入りのおもちゃ・絵本
(音の出ないもの)

着替え、靴

大判ストールや大きめの上着
(オムツ替えマットや布団、おくるみ、防寒用として)

使い捨てカイロ (防寒)

レジ袋

(切って、エプロンやオムツカバーとして使用)



(出典:赤十字幼児安全法講習より)

活動資金へのご協力には、税制上の優遇措置があります

個人

●所得税の優遇措置

寄付金の全額 (上限は寄付者の年間所得額の40%まで) から2千円を差し引いた額が、寄付者の年間所得総額から控除されます。

●相続税の優遇措置

相続により取得した財産の全額または一部を寄付した場合、寄付した相続財産の価格は、相続人の納めるべき相続税の課税価格に算入されません。

法人

●法人税の優遇措置

寄付金の全額が法人の通常有する寄付金の損金算入限度額とあわせて、別枠で算出した特定公益増進法人に対する寄付金の損金算入限度額が損金に算入されます。

※これらの他にも、個人住民税の控除や法人の指定寄付金があります。詳しくは下記までお問い合わせください。

 **日本赤十字社** 鹿児島県支部
Japanese Red Cross Society

 **099(252)0600**

URL : <http://www.kagoshima.jrc.or.jp/> E-mail : shibu-rc@po.minc.ne.jp

日赤鹿児島県支部

検索